

# 第 11 回 JAPAN ドラッグストアショー開幕！ 日本企業のアジア進出をバックアップ！

マスコミ関係者の皆様にはいつもお世話になっております。当協会主催の最大のイベントである第 11 回 JAPAN ドラッグストアショーは本日 11 日より、千葉・幕張メッセにて 3 日間の予定で開催されます（13 日・日曜日まで）。今回の主な内容をお知らせいたします。

## 1. アジアへ商品、美・健康情報、ビジネスモデルを発信！

景気の低迷が長く続く日本にあって、アジア各国はまだ十分、市場として開拓されていないところであります。

そのアジアに対して（1）日本のすぐれた商品（2）美と健康の情報（3）ドラッグストアビジネスモデルの 3 つを発信することは大変重要なことと考えます。

日本のすぐれた商品、技術、経営ノウハウが一堂に集まる JAPAN ドラッグストアショーは今回、11 回目を迎えます。われわれはこの機に、アジア各国の大使館に呼びかけ、来日招聘並びにこのドラッグストアショーへの来場誘致を図り、開催初日を迎えました。

会場内支援内容は次のとおりです。

### ●日本チェーンドラッグストア協会の対応

英語版の会場レイアウト図

出展社案内の配布（英語、中国語、韓国語版）

会場内に専用の「案内・受付カウンター」と「ラウンジ」設営

通訳を配置し、スムーズなアテンド対応、ショーの概要などを説明

会員企業の紹介 など

### ●出展社（メーカー）対応

自社ブース内に外国語（英語）の表示

外国語表示のパンフレット、名刺の用意

対応窓口者の配置と目印となる腕章の着用

ブース内に専用カウンターの設置 など

そして、会場外では団体に対して、次のサポートを行いません。

### ●日本チェーンドラッグストア協会の対応

ドラッグストアセミナー

日本のドラッグストア店舗視察

などなど、日本のメーカー、卸、小売のアジア進出をバックアップする対応を行いません。

## 2. JACDS「介護情報員」認定制度をスタート！

### ～高齢化社会の不安解消はドラッグストアから～

日本は急速に高齢化が進み、2010年の65歳以上人口は約3000万人にのぼり、2012年には団塊の世代が加わり、その後の3年間で600万人の増加があります。

当協会では、このような人口構造の変化による高齢化社会の不安を解消するため、協会認定ヘルスケアアドバイザーを活用した「介護情報員」認定制度を2011年度からスタートします。わかりにくい介護に関する情報提供、相談対応を全国のドラッグストアが行なっていく予定です。

詳しい内容は、展示会場内のテーマブース 2011にてお知らせしています。

## 3. その他の内容

- ・ **ドラッグストアの近未来を予測した「ヘルス&ビューティステーション 2011」**  
省エネ、環境問題に配慮した近未来型店舗を仮想店舗として設置しています。
- ・ **肺気腫を説明するための巨大な肺の模型展示と説明**  
死亡率第3位の肺気腫を予防したり、未然に防ぐための説明を行ないます。  
喫煙者必見のコーナー展示となります。
- ・ **新しい調剤の提案～面分業調剤をわかりやすく説明～**  
患者を薬のリスクから守るため、広がりを見せる面分業調剤に対し、わかりやすく、解説します。当協会では本年を「面分業調剤元年」と位置づけて対応を図っていきます。

マスコミ関係者様には、日本最大級のヘルス&ビューティケアショーである「JAPANドラッグストアショー」をぜひ取材していただき、広く報道していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

**連絡先： JAPANドラッグストアショー推進事務局  
広報室 森田（もりた）  
090-1847-0609**